

令和3年度 第1号



新幹線資料館 (国分寺市)

国分寺市ひかりプラザ北側に設置された新幹線951形試験電車は、平成3年12月7日、現在の公益財団法人鉄道総合技術研究所から国分寺市に無償譲渡されました。

この車両は昭和44年に製造され、昭和47年に開通前の山陽新幹線西明石から姫路間で、当時の電車列車世界最高記録である時速286kmをだした記念すべき車両です。

新幹線発展の歴史をパネル・模型等で紹介できるように改修し、新幹線資料館として開設したもので、実際の運転席に座ることもできます。

■ 目次 ■

巻頭言
「新しい生活様式」への対応……………(1)

令和3年度
北多摩東地区保護司会定期総会の開催……………(2)

会長就任のご挨拶……………(2)

新分区長挨拶……………(3)

四市トピックス……………(4)

退任・新任保護司紹介……………(4)

新広報部員紹介……………(4)

編集後記……………(4)

武蔵野警察署長の小知和です。

北多摩東地区保護司会の皆様には、新型コロナウイルス感染症によるさまざまな制約がある中、崇高な使命感の下、日々、犯罪者や非行少年の立ち直り等のためにご尽力いただき、武蔵野市の治安維持を担う責任者として、敬意を表するとともに、感謝を申し上げます。次第であります。

少年犯罪を取り巻く環境ですが、犯罪の減少に伴い、非行少年そのものは減少していますが、一方で、大麻取締法違反で検挙・補導された少年が平成7年以来過去最多になるなど、特殊詐欺への関与とともに、深刻な社会問題となっております。これらの犯罪に共通しているのは、SNS等の普及により、より手軽に、秘匿性をもって行われるということです。



武蔵野警察署長 小知和 信康

「新しい生活様式」への対応

また、新型コロナウイルス感染 症が蔓延し、 「新しい生活様式」の一部として、さらに増えていくことが予想され、保護司の皆様におかれましても、今後、「新しい生活様式」への対応がより求められるようになるかもしれません。

したがって、警察と保護司の皆様が、より相互に連携していくことが必要不可欠であり、犯罪情勢や少年個々の動静に至るまで、必要な情報をタイムリーに共有し、所期の目的を達成していきたいと考えております。

どうぞ、よろしく願っています。 結びに、北多摩東地区保護司会の益々のご隆盛と保護司の皆様方のご健勝とご多幸をご祈念申し上げます。

令和3年度 北多摩東地区保護司会定期総会の開催

北多摩東地区保護司会定期総会が、令和3年4月21日武蔵野スイングホールで開催されました。



総会は新型コロナウイルス感染症防止に伴う緊急事態宣言中であり、各分区の代表者により開催されました。

会員42名、来賓1名、各市事務局7名の出席がありました。

小山茂会長より、保護司活動に対するお礼や来賓のご紹介と感謝の言葉があり、東京保護観察所立川支部藤井淑子支部長からご挨拶をいただきました。

総会の進行は、小川和男総務部長により、議長は渡邊芳弘保護司(武蔵野)副議長には大野寿美子保護司(三鷹)書記は田中勉保護司(小金井)を選出し議事に入りました。

令和2年度活動報告を田中良人副会長より、収支決算書を田中久美子会計理事が報告

しました。続いて監査報告を岡田英一監事が報告しました。

役員改選では、小山茂会長より役員案が提示され、新会長には小山茂保護司(小金井)が選任され、新会長より新理事の紹介及び新体制に向けた挨拶がありました。また各市事務局の紹介を行いました。

次に小山茂会長より、令和3年度活動計画(案)及び望月加奈子会計理事より収支予算(案)の説明があり、全員一致で全ての議案は原案通り承認されました。

閉会にあたり、宮下みさ子副会長より閉会の挨拶があり、終了しました。

(総務部 田中 勉)

北多摩東地区保護司会役員

任期…令和3年定期総会(4月)

～令和5年(4月)

役職	氏名	分区名
会長	小山 茂	(小金井)
副会長	宮下みさ子	(武蔵野)
副会長	松村 久子	(三鷹)
副会長	千本木勘博	(小金井)
副会長	池谷 敏子	(国分寺)
会計理事	望月加奈子	(武蔵野)
会計理事	三橋 優子	(三鷹)
理事	小野山達久	(武蔵野)
理事	村雲 祐一	(武蔵野)
理事	須藤 正敏	(三鷹)
理事	吉野 武	(三鷹)
理事	渡邊 卓利	(小金井)
理事	小川 和男	(小金井)
理事	鈴木 忠良	(小金井)
理事	和地 誠一	(国分寺)
理事	田中久美子	(国分寺)
理事	田中 博	(国分寺)
監事	立川八重子	(武蔵野)
監事	田中 良人	(国分寺)
総務部長	小川 和男	(小金井)
研修部長	村雲 祐一	(武蔵野)
地域活動部長	田中 博	(国分寺)
広報部長	吉野 武	(三鷹)

※総会議案書役員名簿に記載されていた小俣崇氏(三鷹)が転居により退任したため、吉野武氏(三鷹)が理事・広報部長となりました。

多摩地区保護司 会連絡協議会 会長就任の ご挨拶



会長 小山 茂

このたび、小山典子前会長の後任として多摩地区保護司会連絡協議会の会長に選任されました北多摩東地区保護司会の小山茂でございます。

微力ではありますが多摩地区の保護司会の皆様をはじめ、東京保護観察所、関係諸機関(団体)のご支援、ご協力をいただきながら大役を精一杯つとめてまいり所存でございます。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

また、北多摩東地区保護司会の皆様には日ごろ多摩地区保護司会連絡協議会の事業にご理解とご協力をたまわり深く感謝申し上げます。

さて、一昨年発生した新型コロナウイルスによる感染症の拡大

は、私たちの生活にさまざまな形で制約が求められました。保護観察においても影響はおおきく、例えば、対象者との面接は対面ではなく多くが非接触で行われましたので、「実際の生活状況がよく把握できない」とか「十分な指導ができず心配だ」などといった声が聞かれました。

このような情勢が続くなか、法務省では保護観察対象者の特性等の情報について網羅的に検討し、再犯リスクを踏まえた適切な処遇方針の決定に活用するためのアクセスメントツール(CFP)を開発し本年1月から導入されました。これに関連して、私たち保護司が担当する保護観察経過報告書(甲)の様式も変更になりました。新様式では、これまでの「留意すべき指導領域」欄が廃止され、新たに「態度、考え方」「被害者等への謝罪や弁償」等の記載項目が追加され、対象者の生活上の「問題」と「強み」を網羅的に記載しやすくしたという事です。

コロナ禍で通常とは違う形で保護観察を行うわけですが、保護司の皆様には今般の法務省の制度改

正の主旨をご理解いただき、新しい報告書の各記載項目を基本に対象者の生活状況を把握し、対象者の立ち直りと社会復帰に向けた支

新分区長 挨拶

国分寺分区



国分寺分区長 池谷 敏子

4月12日分区の総会において、不肖私が分区長を務めることとなりました。

多くの先輩保護司のいる中、後々のことを考えての指名と思えますが、何分不束な者ですので田中良人前分区長同様よろしくお願ひ申し上げます。

現在29名(内10名女性)の保護司で活動しております。

国分寺市の市歌の処々に、明るい街、緑の街、永久の平和を、夢多きまちと歌われていますようにとても穏やかな街ですが、さらなる安全・安心に暮らせるよう、ま

援に取り組んでいただくようお願いいたしました。会長就任のご挨拶とさせていただきます。

た、犯罪や非行をした人の立ち直りを支援し、誰一人見のがさない、自分らしく暮らせるまちの実現にむけて「再犯防止推進計画」が策定されました。

保護司本来の職務であります保護観察や生活環境調整の他の、「社会を明るくする運動」ではさまざまな方のご協力のもと、積極的に参加しております。コロナ禍のため、地域と学校との連携を図つてのひまわりの種蒔きなど、例年とは違うかたちでの活動になっておりますが、これからも社明運動の趣旨を周知していただくよう働きかけてまいります。

保護司会の皆様や事務局、他さまざまな関係機関と連携し、自己研鑽に努めてまいりますので皆様のご指導・ご協力よろしくお願ひいたします。



年二回発行 昭和四十八年十月一日創刊

令和三年九月一日発行

三鷹市

第71回社会を明るくする運動パネル展が7月26日から30日まで、開催されました。場所は三鷹市役所本庁舎一階市民ホールです。

この運動について、市民の方々に広く知っていただけたらと思いました。



武蔵野市

武蔵野市は、戦時中軍需工場だった中島飛行機武蔵製作所があったことから、たびたび空襲を受け、多くの犠牲者を出しました。戦後の武蔵野市民にとって、平和を願う気持ちはとても強かったのです。

世界平和に向けた啓発活動を行ってきましたが、1970年、三鷹駅前に建立された「世界連邦平和像」も世界連邦武蔵野支部の活動を象徴する存在として知られています。長崎の平和祈念像の作者でもある彫刻家・北村西望さんの手による平和像は、市の補助金と市民の募金などによって完成。台座の中には戦時中に亡くなった武蔵野市民の名簿が納められました。50周年を機に銅像、台座の清掃を行いこの先の50年も平和への願いが込められました。



四市トピックス

国分寺市

社明運動の一環で開催されてきた「ひまわりコンサート」。昨年度はコロナ禍で中止となりましたが、今年、国分寺市音楽連盟と共催で7月18日国分寺市立いずみホールにて、万全のコロナ対策を図り無事開催することが出来ました。社明運動の報告の後、素敵なマリimbaと小中高生中心のピアノの演奏。とても清々しく心を洗われました。



小金井市

7月25日、女子ロードレースは武蔵野の森公園をスタート。静岡県の富士スピードウェイまで147キロ(男子は244キロ)のコースで展開されました。緊急事態宣言発令中で、テレビ観戦を推奨していましたが、テレビ中継がなく、世紀の祭典を一目見ようと東八道路で待機しました。

40ヶ国67名の選手が一同となり走り抜ける姿は壮観でした。



退任保護司

永い間お疲れ様でした。

今後ますますお元気で活躍ください。引き続きよう祈念申し上げます。

坂田 米子氏(国分寺分区)

令和3年6月30日(在職9年)

小俣 崇氏(三鷹分区)

令和3年6月30日(在職6年)

新任保護司

左記の方が委嘱されました。今後のご活躍を期待いたします。

(小金井分区)

磯野 茂氏

5月15日発令

(小金井分区)

宅島 孝喜氏

5月15日発令

(小金井分区)

星野 智樹氏

5月15日発令

(国分寺分区)

今田三津子氏

5月15日発令

新広報部員紹介

部長 吉野 武(三鷹)

副部長・幹事 信山 勝由(小金井)

会計 和田 俊彦(三鷹)

幹事 渡邊 芳弘(武蔵野)

幹事 山崎 豊(三鷹)

幹事 長谷部 豊子(国分寺)

幹事 中川 知子(武蔵野)

幹事 岩井 昭治(武蔵野)

幹事 鎌田 広美(三鷹)

幹事 小山 直子(小金井)

幹事 加藤真由美(小金井)

幹事 林 博行(国分寺)

幹事 小泉 利康(国分寺)

編集後記

暑さもようやくやわやわと過ぎました。今日この頃です。猛暑と緊急事態宣言の中開催された東京2020オリンピックでの日本勢の活躍には目をみはるものがありました。

コロナ禍の下、各分区の活動も中止又は大幅な変更を余儀なくされています。ワクチン接種も今後順調に進めば私どもの活動も活発になることを期待しています。皆様の協力により、今号を無事に発刊することができたことを感謝いたします。

発行者 編集人

北多摩東地区保護司会 吉野武 電話〇九〇(二九〇〇)九六二五